

第 24 回 日本冠疾患学会 論文賞

2022 年 10 月
行賞委員会委員長 野出 孝一

2021 年の英文誌 1～4 巻、和文誌 1 巻に掲載された論文より、日本冠疾患学会論文賞の審査が行われ、下記の通り最優秀論文賞が決定いたしました。

原著論文・症例報告それぞれより最優秀賞 1 名の顕彰といたしました。

例年、学術集会会場にて開催される当学会総会にて表彰式を執り行っておりましたが、今年は総会がオンライン開催予定となりましたため、この場をもって表彰するとともに会員の皆様へご報告いたします。

●原著論文 最優秀賞

Clinical Characteristics and Outcomes in Patients with Variant Angina

筆頭著者：末田章三（愛媛大学医学部 循環器・呼吸器・腎高血圧内科学）

掲載誌：Journal of Coronary Artery Disease Vol. 27 No.3

●症例報告 最優秀賞

Different Outcomes in Two Cases of Papillary Muscle Rupture with Different Timings of Coronary Revascularization, Mechanical Circulatory Support, and Surgery

筆頭著者：今村優紀（弘前大学 胸部心臓血管外科）

掲載誌：Journal of Coronary Artery Disease Vol. 27 No.4